

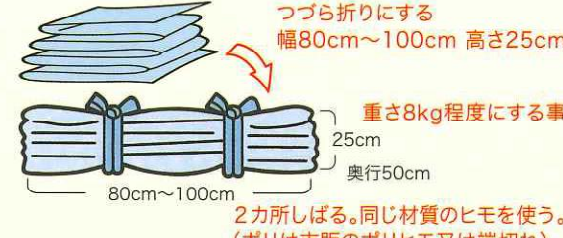
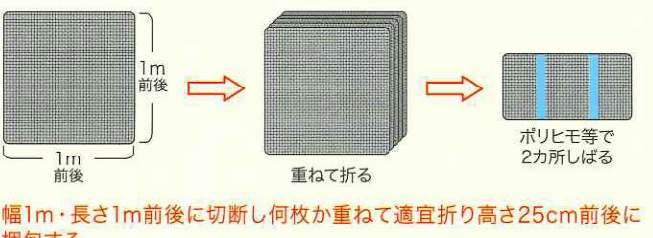
農業用使用済みプラスチックの回収について (令和7年度)

- 茨城県農林振興公社では、県と一体となり県内の農業用使用済みプラスチックの回収・処理を行っています。
- 農業用使用済みプラスチックは法律で、農業者自らの責任で適正処理することが義務づけられています。
- 回収は「農ビ」と「農ポリ」に分けて行っています。分別していない場合は回収できません。
- 回収場所へ持ち込む際は「産業廃棄物運搬車」の表示を必ず行ってください。

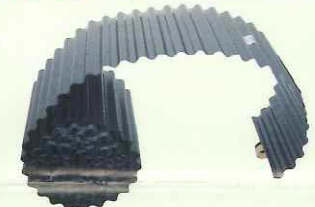
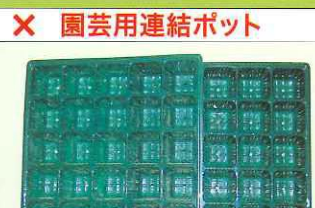
◆ 農業用塩化ビニールフィルム(農ビ) ※塩ビ管は回収できません

ハウス等被覆用農ビ ●「農ビ」には(農ビ)と統一マークがプリントしてあります。 	●荷造りにあたっての注意点(農ビ) ●よく乾燥させて泥を十分にに取り除き、 作物の残さ、木片、ハトメ(金属以外も全て)、紐、補修テープなどの異物を取り除いてください。 ●荷造りは右図を参考にしてください。 ふろしき包み、のり巻き包み にはしないでください。 	● ヤケや劣化等によりボロボロ、パリパリ崩れてしまう物はリサイクル出来ないため回収出来ません。 
--	--	---

◆ 農業用ポリエチレンフィルム等(農ポリ、農PO、農サクビ等) ※緑マルチは回収できません。

●荷造りにあたっての注意点(農ポリ) ●よく乾燥させて泥を十分にに取り除き、 作物の残さ、木片、ハトメ(金属以外も全て) ハトメ穴に通した紐 などの異物を取り除いてください。 ●荷造りは右図①②を参考にしてください。 ふろしき包み、のり巻き包み にはしないでください。 ●農ポリは回収場所から直接処分会社に搬入します。機械破損の原因となりますので、絶対に農ビや異物・回収不可品が混入しないようにしてください。	図① ○ハウス等被覆用ポリ ○マルチフィルム ○防鳥、防風ネット 	図② ○防虫、防鳥、防風ネット ○カンレイシャ ○遮光シート ○遮光ネット ○その他回収可のシート・ネット類 
--	--	---

ポリ回収不可×

× 緑マルチ(深緑色も含む)  塩素を含んでいるため	× 畦シート  塩素を含んでいるため	× ブルーシート  塩素を含んでいるため	× 保温パイプ  塩素を含んでいるため	× フィルム用留め金  塩素を含んでいるため	× ストロー状の果実下敷材 
× フェルトシート  ポリエチレンでないため	× 農薬容器 	× 園芸用連結ポット  塩素を含んでいるため	その他回収不可品 ●発泡スチロール ●結束バンド ●農業用のヒモ(天然素材を含むもの) ●支柱棒(アーチパイプ) ●ホース類 ●波板シート ●油、ガス、毒物など危険物を入れていた容器 ●素材に塩素が含まれている物 ●金属などが含まれている物		

ポリ回収可○

○ ハウス等被覆用ポリ 「農ポリ」には(農ポリ)農PO農サクビと統一マークがプリントしてあります。  荷造り方法は図①のとおり	○ マルチフィルム  荷造り方法は図①または50cm程度のロール、シルバーも○	○ カンレイシャ(寒冷紗)  荷造り方法は図②のとおり	○ ポリコンテナ・プラ鉢  園芸用プランターも○	○ 園芸用育苗トレイ  高さ約25cm前後、ポリひも等で縛る	○ 灌水・散水チューブ  幅80cm高さ25cm前後にポリひも等で縛る
○ 遮光シート(ネット)  アルミ蒸着は○ 荷造り方法は図②のとおり	○ マイカ線  幅80cm高さ25cm前後に束ねて縛る	○ ポリタンク  中を洗浄する 縦横十字にカットする	○ 果実下敷材  直径50cm前後に巻き取り ポリひも等で縛る	○ 水稻育苗箱  高さ50cm(15枚)位、ポリひも等で2カ所縛る。③バラで出さない	○ 園芸用ポット  肥料袋に詰める
○ 防鳥・防風ネット  荷造り方法は図①または図②もしくはロール状にする	○ 防虫・防風ネット  1m×1mにカットする 荷造り方法は図②のとおり	○ キュウリ等作物ネット  1m×1mにカットする 荷造り方法は図②のとおり	○ 不織布(パオパオ等)  荷造り方法は図①のとおり	○ 肥料袋(ポリ袋・編物)  高さ25cm前後、ポリひも等で縛る	○ コンバイン袋  ハドメ・金属類は外す 高さ25cm前後、ポリひも等で縛る

お問い合わせ先

各市町村農政担当課へお問い合わせください

発行元

公益社団法人 茨城県農林振興公社 園芸リサイクルセンター

〒311-3137 東茨城郡茨城町網掛1154番1

TEL 029-293-6800 FAX 029-293-6860